



森の神様に会いに行こう

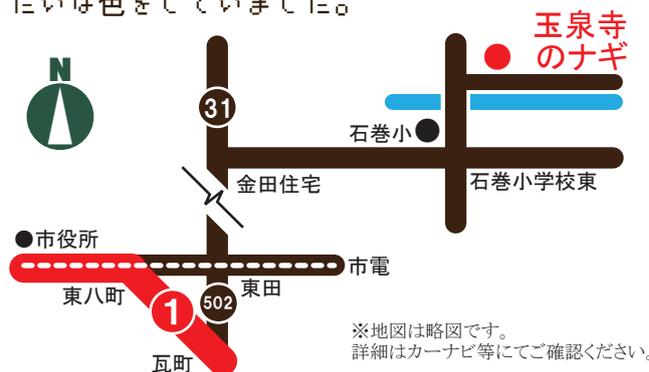
森には神様がいらっしゃいます。
数百年、時には千年以上もの
長き時間を、ただじっとそこにいて、
森を、いのちを、守りつづけてくれました。
さあ、みなさん森の神様に
会いに行きましょう。

豊橋市に県下一番の『玉泉寺のナギ』がありますので、ご紹介します。
根回り約6.7m、幹周り約3.9m、樹高約7.8m、樹齢約500年以上の豊橋市指定
天然記念物です。地上約2.3m辺りから二方に幹が分かれ、そこから幾枝にも枝分かれ
しているため、全貌が楕円形の形になっています。

ナギは、マキ科に属し日本では「イヌマキ」と「ナギ」の2種類しか自生してないそう
です。「イヌマキ」は庭木や生け垣として、ごく普通に見かけますが、「ナギ」は、神社の
境内で見かけるくらいだそうです。葉は、厚く広いが針葉樹で、繊維が強く、ひっぱって
もなかなか切れないところから別名が、「チカラシバ」や「ペンケイ/チカラシバ」と言
うそうです。あまりにも強いから、男女の仲を結びつける力も強いと信じられ、昔は葉を
鏡の底に入れ、夫婦の縁が切れないうようにと、願っていたそうです。

今まで「ナギ」の木に出会った事がなく、初めて見る樹の皮は、まるでチョコレートみ
たいな色をしていました。

(すぎうら)



【道案内：豊橋市石巻町字寺前11】

豊橋市役所から国道7号線を東進し、「瓦町」を左折。県道502号線を直
進し、「東田」を過ぎると県道37号となります。約3km先の「金田住宅」
を右折。次は「石巻小学校東」を左折し約300mで川を越えたら、すぐに
右折して到着です。お寺に駐車場があります。

